

時間割コード	G2B40706	開講年度	2026				
授業題目	身体と環境の心理学					担当教員	高瀬 弘樹
英文授業名	Psychology of Embodiment and Environment						
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・1時限	対象学生	全
講義室	共通教育 1 2 講義室			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学D P 学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				身体や環境情報と心理の関係を扱った様々な研究事例を概観することで、多様かつ複合的な研究のアプローチ法を学び、広い視野に立った心理学的な思考法および科学リテラシーを身につけられるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	「心」について考えるとき、身体や環境を抜きに語ることはできない。本授業では、心の起源および状態に「身体」や「環境情報」が如何に関わっているかについて学ぶ。身体や環境情報と心理の関係を扱った様々な研究事例を概観することで、多様かつ複合的な研究のアプローチ法を学び、広い視野に立った心理学的な思考法および科学リテラシーを身につけられるようになる。						
(5)授業のキーワード	心理学，身体，環境，感性，アフォーダンス						
(6)授業計画	第01回：ガイダンス/心とは何か？ 第02回：身体心理学(1) 第03回：身体心理学(2) 第04回：身体心理学(3) 第05回：身体心理学(4) 第06回：心への力学系アプローチ(1) 第07回：心への力学系アプローチ(2) 第08回：心への力学系アプローチ(3) 第09回：心への力学系アプローチ(4) 第10回：身体性認知(1) 第11回：身体性認知(2) 第12回：身体性認知(3) 第13回：身体性認知(4) 第14回：感性の心理学(1) 第15回：感性の心理学(2)/授業評価アンケート						
(7)成績評価の方法	小レポートおよび小テスト 5 割，期末試験 5 割の比率で，心理学における諸領域に関する理解度を総合的に評価する。						
(8)成績評価の基準	授業で示した例題と同レベルの問題が解ければ「水準にある」，応用問題が解ければ「やや上にある」，やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」，例題からは難しい応用問題が解ければ「卓越している」。						
(9)事前事後学習の内容	授業のスライドを事前にeALPSにアップしておくので，それをを用い予習と復習を行うこと。 この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って，60時間以上の時間外学習が必要となります。						
(10)履修上の注意	事前に授業スライドや参考書を予習してくることが望ましい。さらに適宜，図表や画像・動画などを追加して補足説明を行う。また，実験や調査の協力を求めることがある。実験や調査に参加することは，心理学に実際に触れることのできる機会となるため，積極的に参加することが望ましい。						
(11)質問,相談への対応	メールにて受け付ける。アドレスは，takaseh (at) shinshu-u.ac.jp						
(12)授業への出席	全ての回に出席することを前提とする。 授業の欠席は，出席確認システムと毎週の課題の提出で確認します。なお，着席登録ができなかった場合は，授業終了後に担当教員に速やかに申し出てください。不正な出席登録があった場合は，単位を認定しません。						
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	「学修の補充の対象とする事由」により出席できない場合は，共通教育履修案内に掲載されている方法により補充を受けるための申請を行ってください。						
【教科書】	指定しない。						
【参考書】	春木豊，動きが心をつくるー身体心理学への招待，ISBN(9784062881197)，講談社，2011年，946円(税込) 佐々木正人，新版 アフォーダンス，ISBN(9784000296342)，岩波書店，2015年，1,430円(税込) レベッカ・フィンチャー・キーファー，知識は身体からできているー身体化された認知の心理学，ISBN(9784788517363)，新曜社，2021年，2,970円(税込)						